

◆働き方改革推進支援助成金（団体推進コース）取組事例

◆合同会社説明会による人手不足解消に向けた取組み

【課題ときっかけ】

- ・地域の中小・小規模事業者にとって人手不足は慢性的な問題ですが、大企業・中堅企業と比較して、求人条件面での格差が大きく単独での求人活動には限界がありました。そのため事業所の魅力を伝え人手不足を解消し、生産性の向上と労働時間の短縮を目指しました。

【取組内容】

- ・筑紫管内商工会会員事業所の中で参加を希望する企業を一堂に集め、大野城まどかぴあにて地域の事業者の魅力を伝える合同会社説明会を開催し、採用担当者による会社説明、募集求人内容の説明等を行いました。

【実施結果】

【日時】令和7年1月11日（土）11:00～16:00 【場所】大野城市まどかぴあ 多目的ホール 【参加費】無料 【来場者】求職者119人
 【参加企業】25社（サービス業…11企業 製造業…6企業 建設業…6企業 宿泊業…1企業 小売・サービス業…1企業）

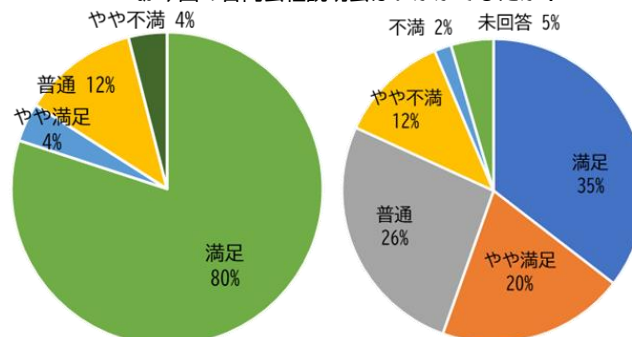
【面談実施数】

- ・ブース訪問数は25社で345人
- ・その内、後日面接予定者は**56人**
 （面接実施予定企業…14社）



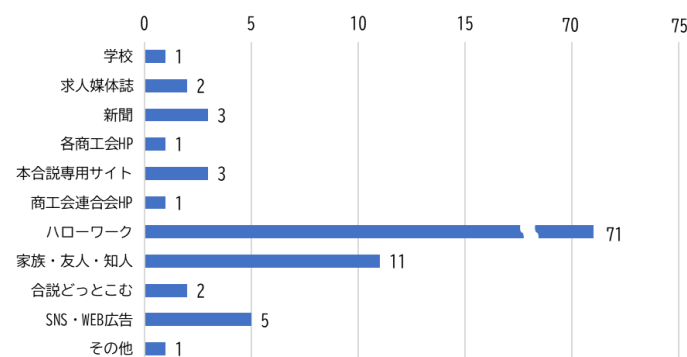
【アンケート】

Q. 今回の合同会社説明会はいかがでしたか？



（参加企業）

Q. 求職者の就職関連情報の入手方法は？



（求職者）